

●この説明書は、必ず施工される方にお渡しください。 ※ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

取付けられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本製品は、複層ガラスを使用するため、かなりの重量がかかります。
- ・障子の外れ・落下防止のため、下記事項を厳守してください。
- ・窓台は45×100mm以上、間柱は30mm以上の材料で開口部を作ってください。
- ・下枠が下がらないよう、30mm以上の間柱で補強してください。
- ・開口部を付け枠等でふかす（調整する）場合は、一体物と同じ強度になるよう取付けてください。
- ・指定のスクリーナ釘・木ねじで枠を固定してください。
- 漏水防止のため、下記事項を厳守してください。
- ・本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。防水テープと枠との納まりについては、防水テープ取扱い説明書を参照してください。
- ・枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。

取付け上へのお願い

- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたりねじが貫通したりするおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

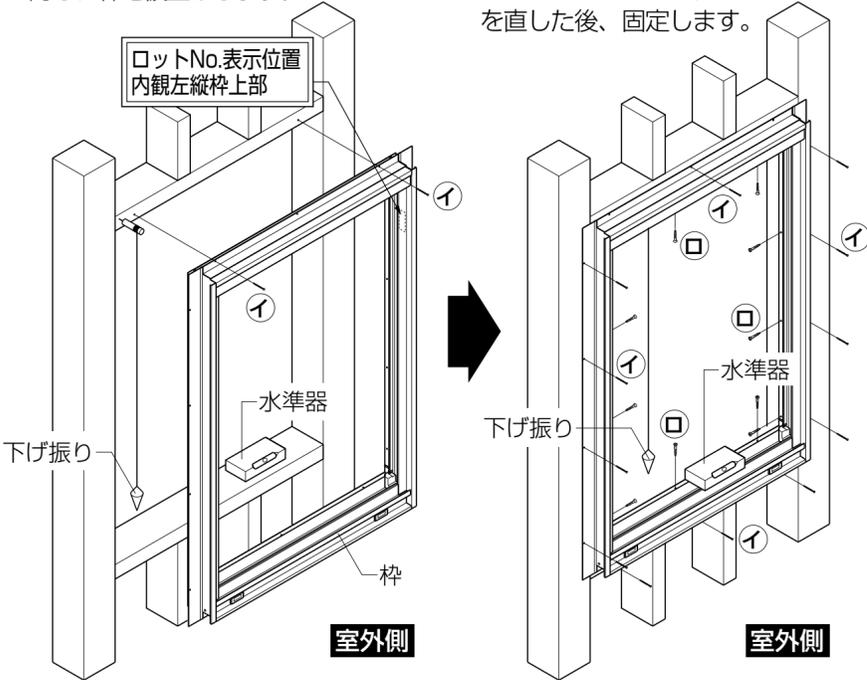
ねじ一覧表

イ	ロ	ハ
		
φ2.1×32 スクリーナ釘	φ3.5×20皿木ねじ	M4×10ナベ小ねじ ワッシャー付き

取付け順序

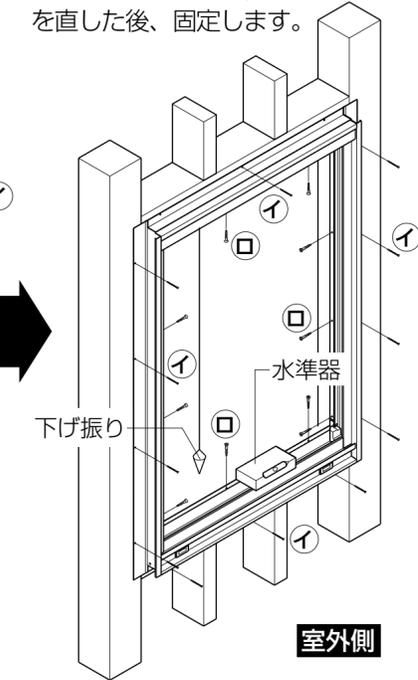
1 枠の仮止め

●開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めします。



2 枠の調整と固定

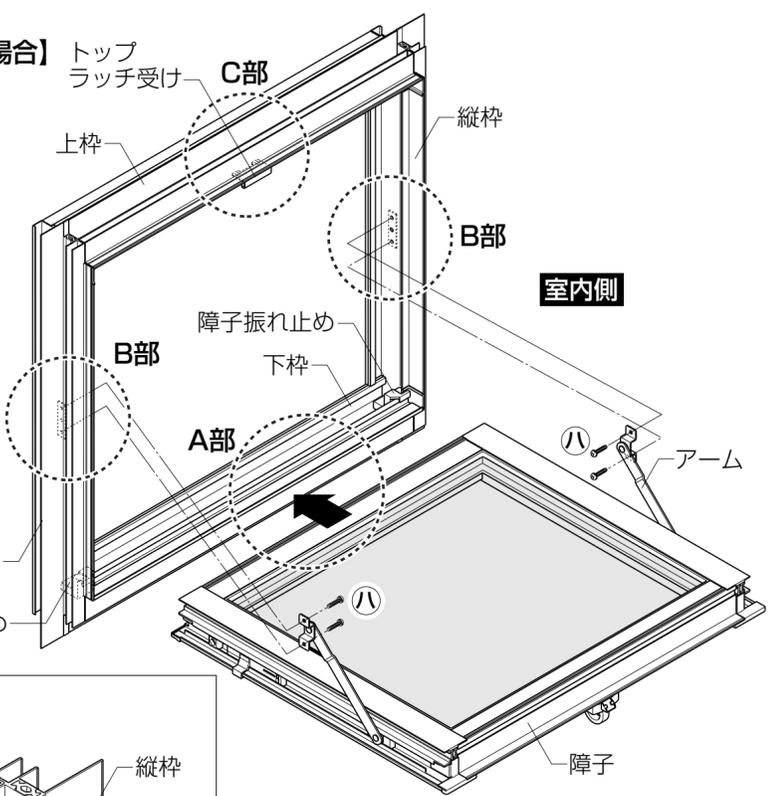
●下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後、固定します。



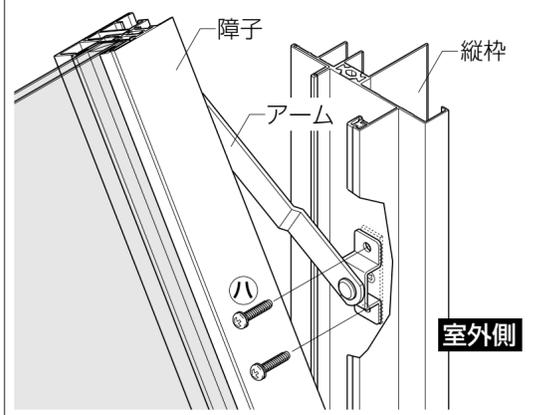
3 障子の取付け

【現場で障子を取り付ける場合】

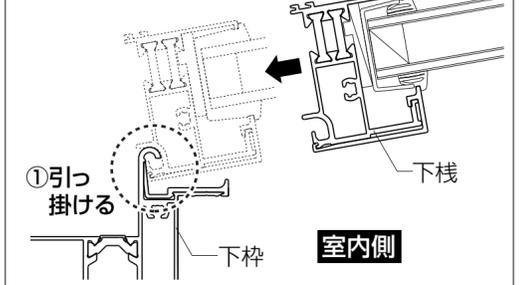
- ※逆の手順で障子を取り外せます。
- ①室外側を上にして障子を寝かせ、下枠を下枠にはめ込みます。(A部詳細図)
 - ②下枠両端に付いている障子振れ止めの間に障子が入っていることを確認し、障子を起こします。
 - ③障子両側に付いているアームを縦枠にねじ止めします。(B部詳細図)



B部詳細図



A部詳細図

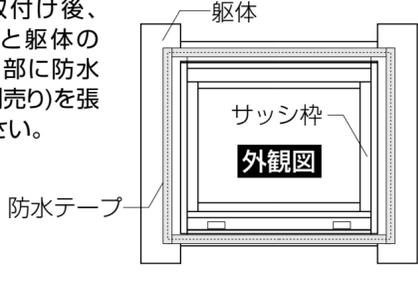


▲注意

●枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。

▲注意

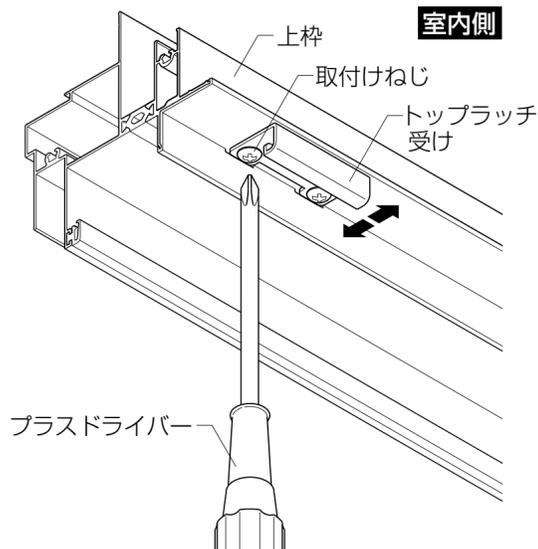
●本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。



4 トップラッチ受けの調整

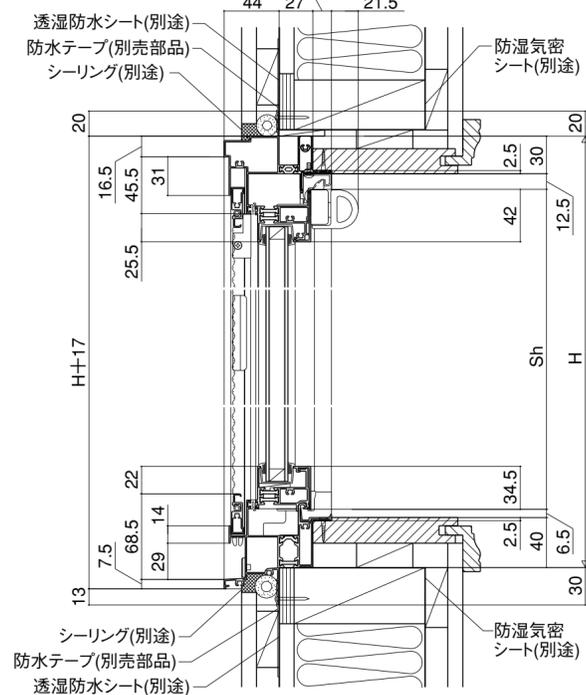
●トップラッチがトップラッチ受けに掛からない場合、又は建て込んだ障子がガタつく場合は、トップラッチ受けの取付けねじをゆるめて位置を調整し、取付けねじを締め直します。(C部詳細図)

C部詳細図



参考納まり図

●縦断面図



●横断面図

